

JRCA 2012年第5回理事会 議事録

2012年8月7日（火）／文京シビックセンター 3階会議室 A室

出席者 長瀬、中原、勝田、中島、佐藤、松井、小田切、奥村、伊吹、河野、武井、中村、石城、齊藤、伊藤

1：前回議事録の確認

6月14日開催の第5回理事会の議事録が承認された。

2：6～7月の収支報告：伊藤事務局および齊藤監査

齊藤監査役より、この2か月の動きに関して、問題なかった旨の報告が行われた。ただし、サーバー使用料月額3990円が高額ではとの問題提起があり、事務局にて精査することとなった。

3：第4戦洞爺&第5戦モントレイの報告

・第4戦洞爺について 現地に行った理事より報告

ラリーに付随した関連イベントのアピールが不足しており、せっかく盛り上げるためのイベントを行うのだから、もったいないとの指摘があった。

・モントレイについて 現地に行った理事より報告

JAFより全日本主催者に開催要項が配布されているが、国内競技規則に載っていないもので要望として出されている。しかし、規則書に掲載されていないからといってやらなくていい、ということではないはず。赤本に載っていないことはFIA地域選手権のルールを遵守するとなっているが、その範囲がどこまでなのかが、ラリーによってまちまちなようだ。シリーズでフォーマットを統一したほうがいい。JRCAで主催の手引を手直しして公開することとなった。手直しは主催者部会事務局を中心に行う。作業部会を作って行ってはどうか。

このほか、主催に関する問題点が多数出たので、別途主催者に対して問題点を伝え、今後の主催に役立ててもらおうこととなった。

モントレイに限ったことではないが、プログラム作成に当たり、各主催者はいろいろ苦労していると思われるが、写真に関して、選手から送られてくる顔写真

のサイズがあまりに小さいものがある。印刷のクオリティを考えると、350dpi 以上の実寸というのが最低サイズになる。主催者から選手へは「1 メガバイト以下」という要請が多いが、これを「1 メガバイトくらい」とすれば、かなり印刷のクオリティも上がる。申込の統一フォームについて、現状を把握のうえ、統一フォームが必要であればHPに掲載する。

4：保安基準との適合性に疑義のある部品の使用について：齊藤監査役より

フロントウインドーの内側に日よけ用としてボードをつけている車両が見受けられる。保安基準の見地からすると、これらボードは装飾板と見なされかねない。「審査事務規定第4章新規検査及び予備検査 4-47 窓ガラス貼付物等 1-1-アのイ前面ガラスの上線であって、車両中心線と平行な鉛直面上のガラス開口部（ウェザ・ストリップ・モール等と重なる部分及びマスキングが施されている部分を除く。以下 4-47-1-1において同じ）の実長の20%以内の範囲」を参照しても、判断が微妙な案件と思われる。サンバイザーであればいいが、新たに貼りつけるのは違反となる。

主催者部会事務局より残る主催者に連絡して、コミュニケーション等でリエゾンでは外すように要請することとなった。

5：Googleなどのサーチエンジンでの表記について：中村FS部会員より

グーグルなどの検索サイトで全日本ラリー選手権と検索をかけると、JRCAが上位にくる。その表記が全日本ラリー選手権-JRCAとなっている。JRCAの活動範囲を国内ラリー全体に広げたが、この表記になってしまっていると、かつてと変わらない印象を与えてしまう恐れがあるのではないだろうか。

そのためには、和文表記も含めた検討が必要となる。次回理事会までの課題とする。

6：富田前事務局より

A：全日本ラリー冠タイトル制定の進捗状況報告

冠タイトルを得るべく努力中であり、現在提出書類を準備している。収支報告書の提出を求められており、参考書類を収集中である。

B：スポンサー獲得に当たり、各ラリーの以下の項目を把握できないだろうか。

- ・観客動員数／媒体露出実績（TV、ラジオ、新聞、雑誌等）／公的機関（市町村等）との関係

全日本ラリーの各イベントにおいて、これら情報を把握しておく必要があると思われる。主催者部会で基準を出し、各主催者に聞くこととなった。

7：その他

●車両違反に関する指摘が、公の場ではなく行われるケースが増えてきている。

再車検の厳密化を図ることで、こうした指摘を減らすことはできるのではないかとの提案がなされた。

再車検器具を JRCA で購入して各主催者持ち回りで再車検時に使ってはどうか。

再車検を厳しくすると、ラリー全体のスケジュールが長くなる。だが、セレモニアルフィニッシュを活用するなどして解消できるのではないか。

再車検の厳密化と、なるべく手間がかからない方法を模索すべきだろう。

簡単に答えが出る問題ではないため、調査検討することとなった。

●JAF より映像の協力依頼があった。

協力することとなった。

●2012 年版 JRCA DVD の製作について

検証する必要があるので、メディア部会で対応することとなった。

●10 月 20～21 日にモータースポーツジャパンが開催されるので、JRCA で協力することとなった。

●ファンサービス部会の事務局を中村信博会員が担当することとなった。

8：次回会議予定

10 月 4 日（木）、18 時より開催することとなった。